測定範囲　　　　サイズ

廃番 ~~EA725DG－1~~　1.25－12mmモジュール　11X11cm　120g　ケース付

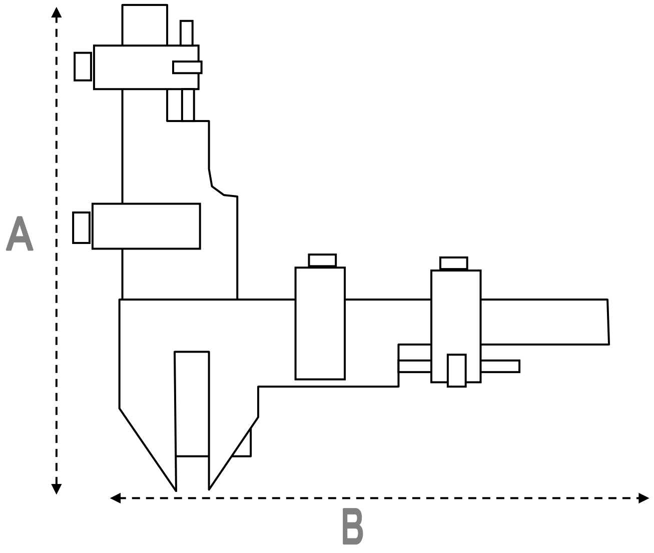
廃番 ~~EA725DG－2~~　2.5－25mmモジュール

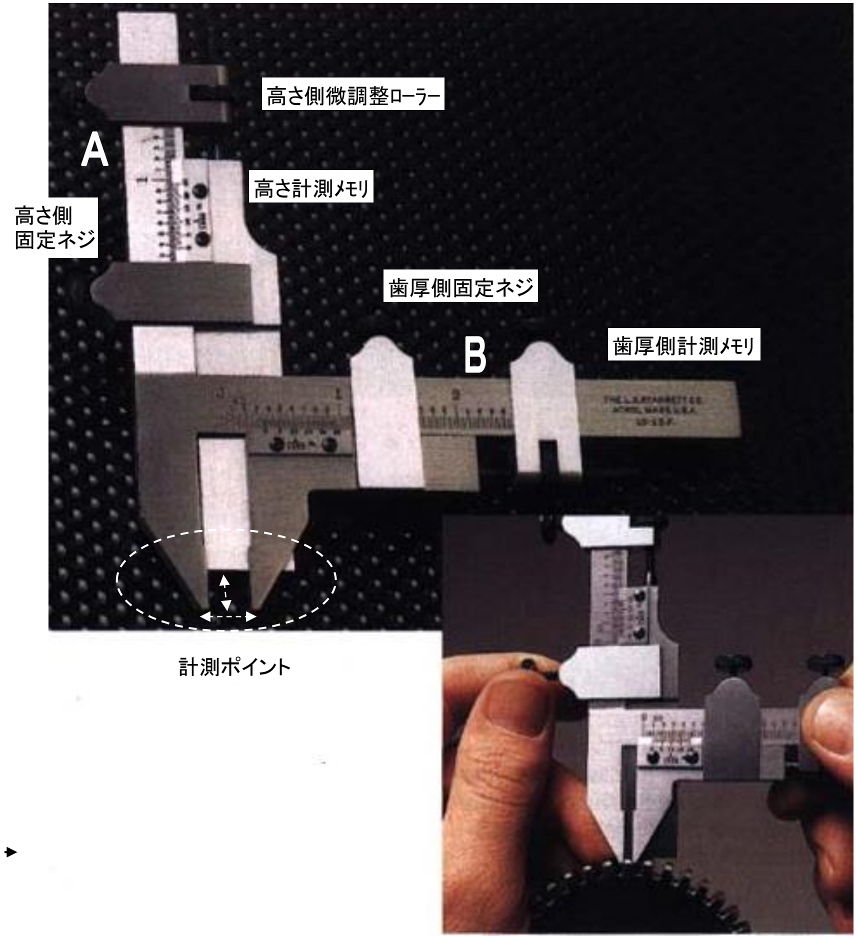
（ギヤーツースバーニヤキャリパー）

○ 歯車の歯形計測器

○ 最小メモリ　0.02mm

	A側全長	A側メモリ	B側全長	B側メモリ
DG－1	108mm	40mm	110mm	50mm
DG－2	139mm	40mm	144mm	80mm





◆使用方法

●はじめに

当商品は、ピッチライン（歯の弦歯厚）で歯の先端からコードまでの距離を用いて歯の厚さを最小0.02㎜単位で測定するように設計されています。
また、同じ目的の為に、ボブ、形状及びねじ切りバイト等の計測にも使用されています。

ピッチラインの歯の厚さは歯末の丈が調整可能のさねにより設定された後に調整可能な顎により測定されます。これらの各々は目盛りの付いたバーの上のネジにより調整されます。

●使い方

a、工具に付属している図表で問題の歯車の数と補正済みの歯末のたけと確認してください。
この数値はインチ測定の為の1つの直径ピッチの為です。このため直径ピッチ数で割って下さい。
この数値はメートル法測定の為の１つのミリメートルモジュールにもなります。従って必要なモジュール数を掛けてください。
これが特定の歯数の為の補正済みの歯末のたけになります。

b、次に歯車の実際の外形を測定し、理論上の歯車の直径と前の段階の補正済の歯末のたけからの実際の歯車の直径の差の半分を加えるか又は引いてください。

c、ノギスの調整可能のさね上に新たに計算した歯末のたけをセットしてください。

d,今度はさねが歯の先端にある状態で水平の副尺（バーニア）顎で弦歯厚を測定して図表の「七」欄の数と比較してください。

e、EA725DG-1及びEA725DG-2は0.5㎜刻みで目盛られており0.02㎜まで読み取ることが出来ます。